### 水土里ネットおおいた

# まどり 水土里ネット

# 土地改良広報 №347



深浅測量(水上ラジコンボート)調査の様子

#### Contents

- 02 トピックス
  - ・農業農村整備の集い〜農を守り、地方を創る予算 の確保に向けて〜が開催される
  - ・2級土木施工管理技士勉強会
  - 農業構造転換集中対策期間における 別枠での予算確保要望
  - 朝地町土地改良区若宮井路高城発電所 竣工式

#### 04 会議・要請活動

- 臨時総会
- ・令和7年度おおいた水土里ネット女性の会総会
- ・令和7年度「大分県畑地かんがい施設対策推進 協議会」総会および研修会
- · 令和7年度合同要望活動(農林水産省·関係国会議員)
- ・令和7年度全国水土里ネット女性の会 研修会

- ・土地改良事業団体連合会 九州協議会第67回通常総会開催される
- ・大分県多面的機能支払推進協議会 第3回「田んぼダム」推進部会
- ・大分県農業農村整備事業推進協議会の総会が開催
- 大分県農地海岸保全協会総会の開催
- ・ 令和7年度農地等災害復旧事業 初級(基礎)研修会を開催
- ・第11回大分県土地改良振興大会を開催

#### 12 インフォメーション

- 最新機器の紹介
- ・未来へつなごう!ふるさとの水土里子ども絵画展 2025



#### 農業農村整備の集い 守り、地方を創る予算の確保に向けて〜が開催される

6月18日 (水)、全国土地改良事業団体連合会(会長 二階俊博)は、シェーンバッハ・サボー(東 京都千代田区平河町)において農業農村整備の集いを開催し、農林水産省からは小泉進次郎農林水産 大臣、滝波宏文農林水産副大臣、前島明成振興局長、青山健治同局次長ら幹部が出席した。また、大 分県選出の白坂亜紀参議院議員をはじめ多くの国会議員などの来賓臨席のもと、全国から土地改良事 業関係者約1,200名が集結した。

集いでは、土地改良事業をスピード感を持ち推進するために必要な予算の確保、農地復旧について の農家負担の軽減に配慮すること等についての要請内容が採決された。

また、全国水土里ネット会長会議顧問の宮崎雅夫参議院議員より、昨今の情勢報告を受け、きたる 参議院議員選挙の必勝に向け、あおもり水土里ネット女性の会と青年部会によるガンバロー三唱で参 加者全員の意思統一をはかり、集いは閉会した。







#### □ 2級土木施工管理技士勉強会

6月21日(土)第1回 2級土木施工管理技士勉強会が開催され、市、町、土連から合計31名が 参加した。

本勉強会は技術力の向上はもとより、2級土木施工管理技士の資格取得の推進と土地改良事業を広 く学ぶことを目的とし、講師に義経会長、加藤常務をはじめ、有資格職員が中心となり、試験日まで 5回の開催を予定している。

平成29年度に本勉強会を発足し、令和7年度ま でに技士25名、技士補26名の合格者を輩出して いる。

令和5年度より工事受注も可能となり、資格取 得は必須となってくる。従って、本勉強会が将来 の土地連の基盤となる人材育成に大きく寄与する ものである。



#### 🚽 農業構造転換集中対策期間における別枠での予算確保要望

昨年度、「食料・農業・農村基本法」が四半世紀ぶりに改正され、国内の食料安定供給を実現する ための農業生産の基盤等の確保や保全等が明記され、初動の5ヶ年間で農業の構造転換を集中的に推 し進められるよう「食料・農業・農村基本計画」が4月に閣議決定された。

基本計画では、農地の大区画化やスマート農業に対応した基盤整備、農業生産基盤の保全管理、防 災・減災国土強靱化対策などの推進方向が示され、「食料安全保障強化本部」が中心となって、「新た な食料・農業・農村基本計画の実効性確保のための農業構造転換集中対策の推進に関する決議しがな された。

これを受け、水土里ネット大分の義経賢二会長は、県選出の関係国会議員へ「農業構造転換集中対 策期間における別枠での予算確保 について5月に要望書を提出した。

#### 【要望項目】

- 1. 農業構造転換集中対策における土地改良の一層の推進を図るために必要な別枠予算の確保
  - (1) スマート農業の導入にも資する農地の大区画化、汎用化、省力化のための農地整備
  - (2) 中山間地域等の実情に応じたきめ細かな整備
  - (3) 老朽化が進む農業水利施設の計画的な更新、緊急的な補強
- 2. 農業の持続的発展のために必要となる予算の確保
  - (1) 基幹から末端までの適切な保全管理の確立にむけた多面的機能支払交付金の充実
  - (2) 中山間地域農業の持続的な振興のための中山間地域等直接支払交付金の充実
  - (3) 自然的、社会的、経済的な情勢変化に対応した土地改良施設の維持管理に対する支援の充実



白坂参議院議員へ要望書を提出(5月16日)

#### □ 朝地町土地改良区若宮井路高城発電所 竣工式

朝地町土地改良区は5月23日(金)、「若宮井路高城発電所」の竣工式を執り行った。式典には、土 地改良区の森田理事長をはじめ、森誠一県議、義経会長、地元関係者ら45名が出席し完成を祝った。

この小水力発電施設は、再生可能エネルギーの活用を通じて、持続可能なエネルギー供給を実現す ることを目的に建設された。また、年々増加する水利施設の維持管理費の軽減にも寄与することが期 待されている。

本施設は、大正11年に50kW出力の水力発電所として設立され、昭和28年まで営業していた旧発 電施設の跡地を活用している。令和3年度より再建設の検討が始まり、令和6年度には国庫補助事業 である「改良区営小水力発電施設整備事業」として着工、令和7年3月に完成を迎えた。

建設にあたっては、令和5年12月1日、朝地町 土地改良区と本会との間で、工事監理等を円滑か つ適正に実施するための基本協定が締結された。 本会技術者による適切な工事監理と安全対策の徹 底、さらには関係機関および受注会社の協力によ り、無事故での竣工を果たした。

今後は、地域資源を有効活用した持続可能な事 業として、発電所の安定稼働と水利事業の両立が 期待されている。



竣工式の様子

## 会議•要請活動

#### **。**臨時総会

6月6日(金)に土地改良会館2階役員室にお いて「臨時総会」が開催された。

議事では、役員の改選について審議され原案ど おり承認された。また、今回の役員の改選により、 川野文敏豊後大野市長、宮崎小二朗九重土地改良 区理事長が新しく監事に就任された。



#### ●令和7年度おおいた水土里ネット女性の会 総会

6月4日(水)、連合会の大会議室にて、県内の土地改良区で働く女性職員21名が集まり「おおい た水土里ネット女性の会 総会」が開催された。

開会では、上田会長(杵築市土地改良区 事務局長)が、「近年、土地改良団体における『男女共同 参画の推進』について、『女性理事の登用』など、土地改良に携わる女性の参画が益々求められている。 今後、私たちの声を引き続き国等へ届けていきたい」と挨拶。

来賓は、連合会より、義経会長、加藤常務、安東参与が出席。義経会長から、設立後、8年目とな る女性の会総会へのご祝辞と近年の農政問題、さらには、「食料・農業・農村基本計画」の今後の動 向等について話をいただいた。

総会は、令和6年度事業報告、令和7年度事業計画が提案され承認。終了後、政治活動についての 勉強会が実施された。





#### **▶**令和7年度「大分県畑地かんがい施設対策推進協議会」 総会および研修会

大分県畑地かんがい施設対策推進協議会(9会員、会長=小山一善 須ノ原土地改良区理事長)は、 6月6日(金)に総会、研修会を開催した。

会長あいさつで小山会長は「様々な課題を一致団結して解決し、畑地かんがいのよりよいあり方に 向けて活動していこう」と会員へ呼びかけた。来賓あいさつでは、大分県土地改良事業団体連合会義 経賢二会長が、農業振興に向け前向きに活動してきた本協議会への更なる支援を約束。大分県農林水 産部小林農地・農村整備課長は「突発事故の未然防止のために拡充された急施の事業の活用、スペア 資材のストックや融通など不測の事態に備えた取り組みを引続きお願いしたい」と述べられた。

議事に入り、今回提案された突発事故等発生時 の会員間での備蓄資材の融通を可能とする規約改 正および会員外土地改良区との融通を可能にする 覚書の締結が了承され、事業計画・収支予算(案) と役員改選(案)(全役員留任)も原案どおり承 認された。

総会終了後、県農地計画課菅原課長補佐が研修 会の講師となり、畑地かんがいに関する事業制度 等を丁寧に説明いただいた。



#### ○令和7年度合同要望活動(農林水産省・関係国会議員)

土地改良事業団体連合会九州協議会(会長 義経賢二 水土里ネット大分会長)及び九州農業農村整 備事業推進協議会(会長職務代理者 副会長 土居昌弘 竹田市長)は、合同で5月27日(火)から28 日(水)にかけて農林水産省並びに関係国会議員等に以下5項目の要望を行った。

- 1. 食料・農業・農村基本法の改正に即した農業の構造転換を集中的に推し進めるため、農業 農村整備事業に係る令和8年度当初予算の確保
- 2. 自然災害からの復旧・復興に対する支援、並びに国土強靭化対策に必要な財政支援
- 3. 高い公共性・公益性を有し、食料の安全保障に貢献している土地改良区の運営基盤強化へ の支援
- 4. 多面的機能支払交付金の必要額の確保、並びに円滑な活動への支援
- 5. 農業政策推進に不可欠な水土里情報システムの利活用促進のための支援

27日は、進藤金日子・宮崎雅夫両参議院議員をはじめ、自民党森山幹事長等へ要望を行い、農業農 村整備の推進について理解をいただいた。

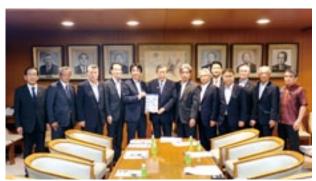
翌28日には、農林水産省農村振興局にて前島明成局長、青山健治局次長、石川英一整備部長とそれ ぞれ而談のうえ要望を伝え、要望活動を終えた。



進藤金日子参議院議員への要望



宮崎雅夫参議院議員(坪田秘書)への要望



自民党森山幹事長への要望



青山農村振興局次長への要望

#### ▶令和7年度全国水土里ネット女性の会 研修会

6月17日(火)、18日(水)の2日間にかけて、東京都赤坂カンファレンスセンターにて、全国の 土地改良事業団体連合会や土地改良区の職員及び女性理事等合計175名が参加し研修会が開催された。 初日の17日は、全国水土里ネット女性の会 西会長(水土里ネット熊本 会員支援課長)と全国水土 里ネット 星野理事の挨拶で研修会が開会。

情報提供では、農林水産省農村振興局整備部設計課より小谷技術調査官が、「令和7年度農業農村 整備事業関係予算の概要について」の説明。また、基調講演は、「土地改良概論と国政の仕組み」と して、全国水土里ネット 室本専務理事より講話をいただいた。

翌日18日、6人グループ全30班が、食料安全保障の確保へ向けて土地改良区ができること、米問 題について考えること、さらには、課題の解決策や将来に向けての提案等について、グループ討論が 開催された。

参加者全員が、土地改良区の現状や課題を共有し、それぞれの考えや問題を提示し合い、特に今般

の米問題(不足や値上がり等)について、意見交 換が実施された。

各班で、今後の圃場整備に望む内容の違いや耕 作面積の違い等、米政策については、生産者、耕 作者での考えの違いは見られたが、国のこれから の施策について、全員が興味を持ち、今後の事業 に期待している様子は、各班からの発表で感じら れた。



農林水産省農村振興局整備部設計課より 小谷技術調査官

#### 土地改良事業団体連合会九州協議会第67回通常総会開催される

九州8県の土地改良事業団体連合会で組織する土地改良事業団体連合会九州協議会の第67回通常総 会が4月21日(月)に宮崎県宮崎市で開催された。

令和6年度会長県の義経賢二大分県土連会長による挨拶に続き、来賓の全国水土里ネット会長会議

顧問 宮崎雅夫参議院議員によるビデオメッセー ジ、細井和夫九州農政局農村振興部長による来賓 挨拶が行われた。

この後、令和6年の事業報告・決算、令和7年 度の事業計画・予算など4議案が満場一致で承認 された。役員改選では会長県に宮崎県、副会長県 に鹿児島県が承認され、令和7年度の九州協議会 の業務執行を主体的に担っていく。



#### 大分県多面的機能支払推進協議会 第3回「田んぼダム」推進部会

6月11日(水)ホルトホール大分にて大分県多面的機能支払推進協議会 第3回「田んぼダム」推 進部会を開催し、九州大学谷口助教、大分県土木河川課、国交省九州整備局、大分県農林水産部、各 市町ら約70名が集結した。

開会にあたり、田んぼダム推進部会 小林康二部会長より、「推進にあたり、地元住民の理解の促進や、 田んぼの畦畔の健全化など多くの課題が存在している。今後も本部会を中心に関係機関と連携しなが ら課題の解決を図り、推進面積の目標達成に向けて取り組みたい」と挨拶された。

安東会長代理あいさつでは、「農村地域の重要な資源である田んぼを有効活用し、田んぼダムとし ての機能を最大限に発揮させることが、災害の未然防止に資するものである」と挨拶された。

討議では、これまでの取り組みや令和7年度以降 の活動計画について事務局より提案し承認を得た。

基調講演では九州大学 谷口智之助教より「田ん ぼダムの落水量調整版の特性について」「大分県に おける田んぼダム導入の考え方について」をご講話 いただいた。田んぼダム推進にむけて参加者の意識 が一層高まる機会となり、今後の取り組みへの期待 を胸に第3回「田んぼダム」推進部会は閉会した。



#### 大分県農業農村整備事業推進協議会の総会が開催

6月20日(金)に土地改良会館5階大会議室において「大分県農業農村整備事業推進協議会総会」 が開催された。

総会では、是永修治会長の挨拶に続き、大分県土地改良事業団体連合会義経賢二会長、大分県農林 水産部森迫光晴参事監の来賓祝辞があった。

その後、議事において令和6年度の事業報告並びに収支決算、令和7年度の事業計画並びに予算、 役員の改選について審議され、それぞれ原案どおり承認された。また、今回の役員の改選により、土 居昌弘竹田市長が新しく会長に就任された。



新会長に就任した 土居昌弘会長(竹田市長)の挨拶



退任する是永会長へ花束贈呈 左より義経会長、是永副会長

#### 大分県農地海岸保全協会総会の開催

6月20日(金)、土地改良会館中会議室において「令和7年度大分県農地海岸保全協会総会」が開 催された。総会では、佐々木敏夫会長(豊後高田市長)の代理者として豊後高田市耕地林業課早瀬喜 久課長補佐の挨拶に続き、大分県農林水産部小林康二農地・農村整備課長の来賓祝辞があった。議事

では令和6年度の事業報告及び収支決算が全会一 致で承認された。続いて令和7年度の事業計画と して九州農地海岸保全協会と更なる連携を強化し た中、国に対し事業推進のための要望活動を行う ことを確認し承認された。また、本年度は任期満 了に伴う役員改選を行い会長に豊後高田市佐々木 敏夫市長、副会長に国東市松井督治市長が再任さ れた。



大分県農地海岸保全協会総会の様子

#### <mark>●</mark>令和7年度農地等災害復旧事業 初級(基礎)研修会を開催

6月30日(月)、土地改良会館で令和7年度農地等災害復旧事業 初級(基礎)研修会を開催した。 本研修会は、全国的に自然災害の発生頻度が増加している現状を鑑み、農地災害復旧業務の経験が少 ない市町村及び連合会の若手職員を対象とした研修会で、技術者の災害復旧技術の向上及び若手技術 者の育成を目的としている。市町村18名、連合会25名の43名が出席した。

午前の部は、災害復旧事業の目的や事業制度などの説明を行い、連合会職員の経験談とともに工法 の判断、迅速な被害把握の必要性などを説明した。また、査定設計書の作成、朱入れ方法の演習も行 い、参加者から非常に役立つ内容であったという感想が多く寄せられた。

午後の部からは、測量手法について現地で説明を行い、研修会後のアンケート結果からは「理解で きた といった回答が多く、一定の成果は得られたものと感じた。

近年頻発する災害に対応するためには、災害復旧技術者の育成が急務であり、今後も本会全職員が 災害復旧の支援ができる体制を目指すとともに、市町村技術職員の技術力向上を積極的に働きかけ、 大分県全体の災害体制強化を目指して技術者の育成に寄与していきたい。



加藤常務理事 挨拶



研修会の様子

#### - 第11回大分県土地改良振興大会を開催

大分県土地改良事業団体連合会、大分県農業農村整備事業推進協議会、大分県土地改良区理事長会 は、6月27日(金)に大分市のホルトホールにおいて第11回目となる大分県土地改良振興大会を開 催し、県下より約700名の関係者が参集した。来賓には佐藤大分県知事(代理:信貴竜人審議監)、 全国土地改良事業団体連合会会長会議顧問の宮崎雅夫参議院議員、緒方和之九州農政局長、県関係で は渕野勇農林水産部長(代理:森迫光晴参事監)のほか各振興局長らに出席をいただいた。

主催者を代表し義経会長が「4月に策定された食料・農業・農村基本計画に農地や農業水利施設の 保全について明記された。水田や水路を守っている土地改良区への公的助成を実現させたい。また、 昨今の米不足問題に対して国は米の増産へかじを切ることが予想される。しかし、これまでの米の価 格では農家に負担がかかるだけであり、しっかりと農家に利益が出るような適正価格を目指してもら いたい」と挨拶を述べた。来賓からは、信貴審議監による佐藤県知事代読、宮崎参議院議員、緒方農 政局長に挨拶をいただいた。佐藤県知事は「農林水産業を取り巻く状況や変化に対応するため、大分 **県農林水産業振興計画を策定し、近い将来に直面するであろう諸課題に生産者や関係団体・行政が一** 丸となって取り組んでいきたい」と述べた。

続く「地域の声」では、初瀬井路土地改良区の河野直樹統括と国東市農政課農業振興係の坂本真琴 主幹より、農業農村整備事業や地域農業と施設管理の重要性を踏まえた発表が行われた。最後に大分 県土地改良事業団体連合会西部事務所有永望叶技師補が大会決議(案)を読み上げ、参加者全員の賛 同を得て採択された。大会後には宮崎参議院議員から「新たな農政での土地改良の強力な推進に向け て」と題して基調講演が行われた。



#### 大 会 決 議

- 一、食料・農業・農村基本計画の具体的な実効に向けた農業構造転換集中対策期間における農業 農村整備予算の確保
- 一. 農地の集積・集約化及びスマート農業の導入による生産コストの低減を図るための農地の大 区画化や、大規模園芸産地づくりに向けた畑地整備、水田の汎用化・畑地化の推進
- 一. 農業用水の安定供給に向けた農業水利施設の適時・的確な補修・更新整備と適切な保全管理 および農業農村の強靭化に向けた計画的な防災重点農業用ため池の整備や、水災害のリスク 軽減に資する田んぼダム等流域治水の推進
- 一. 自然豊かな美しい農業・農村の資源を適切に維持保全するために必要な多面的機能支払交付 金や中山間直接支払の推進と中山間地域における地域特性を活かしたきめ細かな基盤整備の 推進
- 一. 地域農業の発展の一翼を担っている土地改良区の運営基盤強化に向けた公的助成制度等支援 策の拡充
- 一. 改正土地改良法に基づく農業水利施設の突発事故からの早期復旧及び未然防止に係る円滑な 実施と予算確保、並びに災害復旧事業における農家負担の軽減



主催者挨拶 義経会長



来賓挨拶 宮崎参議院議員



地域の声 河野統括



地域の声 坂本主幹

#### インフォメーション

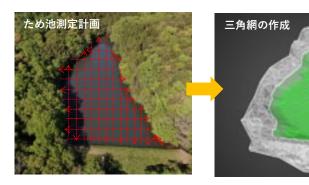
#### 最新機器の紹介

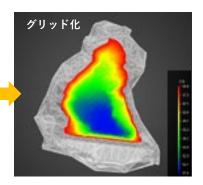
■深浅測量(水上ラジコンボート)調査のご紹介 「小型・遠隔操作で効率的に水深データを取得」

ラジコンボートに搭載した音響測深機(シングルビーム測深 法)により、ため池や河川など目視では困難な水面下の地形情 報を3 Dで取得、構築が可能になります。

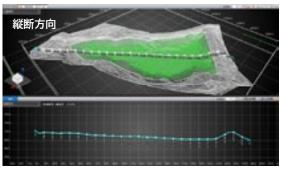


- ●深浅測量(水上ラジコンボート) 小型ラジコンボートなら堆砂があり浅い場所でも、 0.5~80mの範囲で測深することができる。
- ●取得データ データはX・Y座標、水深、側線離れなどCSVデー タで保存され処理や編集が容易





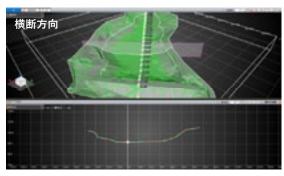
● 3 次元処理(TREND - POINT) 取得した点群データの処理を行うことにより、必要とする箇所の縦横断作成やビューワー形 式で簡単に地形を確認することが可能。



深浅測量機器 (主な仕様)

項 目	内容		
外形サイズ	長さ1200×幅350×高さ250(アンテナ部除く)mm		
重量 12kg	12kg (バッテリー搭載時:16kg)		
最大船速	4.5kt		
電源	リチウムイオン充電池 20Ah×2		
連続走行時間	210分(静穏、自律走行時)		
測深範囲	0.5m~80m		
データ取得可能範囲	800m (条件による)		

※1) 現場条件や調査内容等により金額は大きく変動するため事前に問い合わせ願います。



深浅測量(水上ラジコンボート)調査実績

調査年度	名	称	場	所	調査規模
R5年度	柏原溜池		竹田市		1.4ha
11	尾迫池		国東市		1.6ha
11	島田池		国東市		0.4ha
11	大野谷溜池		佐伯市		1.5ha
11	叶野溜池		竹田市		2.4ha
R6年度	向野溜池		豊後大野市		0.7ha
11	山ノ口池		豊後大野	野市	0.4ha
11	梅田溜池		豊後高田市		1.0ha
11	鳴池		玖珠町		1.5ha
11	辻ヶ迫		豊後大野	野市	0.6ha

問合せ先:大分県土地改良事業団体連合会 整備部 災害対策課

TEL097-536-6632

# ROV(水中ドローン) 調査のご紹介 「潜らずに確認!安全・効率的な水中調査ツール」

ROV(水中ドローン)は、河 川・湖・ダム・水路など、様々な 水中の調査に用いることが出来ま

水中カメラを搭載し、動画・静 止画の映像撮影や外部モニタで、 リアルタイムに観察が可能です。



#### ・ため池・貯水池等の状況確認

斜樋や洪水吐などの水中構造物 の状況確認ができ、早期の対策等 の対応が可能となります。



水路及び管路で水を抜くことが 出来ない箇所など、逆に満水状態 にしROV(水中ドローン)を投入し 状況を確認することが出来ます。





#### ROV(水中ドローン) 仕様

項目	内容
サイズ	383mm × 331mm × 143mm
重量	4.6kg
最大深度	100m
スピード	静水で最高3ノット(1.5m/s)
動作温度	-10°C ∼ 60°C

※1) 現場条件や調査内容等により金額は大きく変動するため事前に問い合わせ願います。

問合せ先:大分県土地改良事業団体連合会 整備部 農村整備課

TEL097-536-6632

## 未来へつなごう!ふるさとの水土里子ども絵画展2025



あなたの絵で農業や農村、はたらく人、大切な水路を守る人のすがたをお伝えください。 受賞作品は、2025年12月4日(木)~11日(木)に東京都美術館に展示します。

#### ( 応募資格)

#### 小学生以下



全国水土里ネット、都道府県水土里ネット

応募期間

2025年6月1日(日)~9月5日(金)

農林水産大臣賞、文部科学大臣賞、環境大臣賞、全国水土里ネット会長賞、 協賛企業・団体賞など

詳しくは

全国水土里ネットHPをご覧下さい https://www.inakajin.or.jp/ お問い合わせは全国水土里ネット土地改良広報センターへ

TEL 03-3234-5480

■西部事務所

水土里ネット大分のHPはこちらから http://midorinet-oita.or.jp/





#### 土里ネット大分

#### 大分県土地改良事業団体連合会

〒870-0045 大分市城崎町2丁目2番25号

TEL097-536-6631 FAX097-536-6080 大分市城崎町2丁目2番25号(事務局3F) TEL097-536-6632 FAX097-534-4338 ■中部事務所 〒870-0045

〒879-7125 豊後大野市三重町内田742-3 ■南部事務所

ΓΕL0974-22-1744 FAX0974-22-1798 玖珠郡玖珠町大字塚脇472-2 〒879-4413

TEL0973-72-1952 FAX0973-72-3419 宇佐市大字上田1301-2 **■北部事務所** 〒879-0453

TEL0978-32-1740 FAX0978-33-3186

